

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さわやか愛の家むなかた武番館		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数) 11名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 5日		～ 2026年 1月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 13日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士が2名在籍 看護職が3名在籍 医療・リハビリテーションを安心してご利用いただけます。	緊張の緩和や感覚統合の為に、リハビリテーションのほか、スヌーズレンの導入をはかり、より感覚の刺激によってたくさんの触感・優しいにおい、自然界の音、音楽光の動きなどで、好奇心や自立心、体動の動機などをはかっています。	職員の外部研修・資格取得でより質の高いケアを提供していきます。 プロジェクター・パブルチューブ・テントなどグッズも少しずつ揃えて充実させていきます。
2	送迎は幅広く、保護者方のお役に立てるよう時間変更・お迎え場所変更・追加利用・学校への代理お迎えなどご家庭の状況に合わせて、可能な限りフレキシブルに動いています。	ご希望にすべて沿うことは難しいですが遠慮なくご相談いただき、可能な限りご希望に添えるよう、児童の体調等も考えながら送迎時間や時間などを自由に組み替えて対応しています。	可能な限り、看護職が同乗して緊急時の対応等も日ごろからしっかり訓練し医療的ケア児や、発作のある児童、体調不良の児童も安心して送迎させて頂いております。
3	グループホームと同じ建物の中にあり、悪天候時も車の乗降時に濡れない玄関、バリアフリーで鉄筋の建物 コミュニティーホール、広い駐車場、近辺は閑静な住宅街で小さな公園などもあり、非常に環境が整っています。	お天気が良ければ、シャボン玉などを持って、気軽にお散歩を楽しんでいます。 近隣の皆様がコミュニティーホールで相撲昼句や、オカリナの演奏会など催してくださり参加させて頂いています。	今は、コミュニティーホールで催されるイベントに参加させていただいていますが 今後は、スヌーズレンの体験会や、父母会などに活用させて頂こうと計画しています。 お散歩は、今後も多く時間をとってまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	昨年事業所移転したため、地域との関りが構築できていません。 近隣の児童施設や、小学校・学童などの児童同士の交流が持てておりません。	近隣児童施設や学校へのご挨拶や提案を、大きく考えすぎており、なかなか動けずじまいでした。	あまり難しく考えず、職員も児童の皆さんと一緒に楽しめるような、わかりやすいバリアフリーな企画を考えて近隣の学校や児童施設に持ち込んでかかわりをもっていきます。
2	父母会など、保護者同士の連携の場を提供できておりません。	今まで保護者同士の集まりがずっと企画されずに来たためなかなか新しい取り組みに踏み切れませんでした。	保護者の皆様のニーズに応え、現在取り組んでいるスヌーズレンの勉強会や体験会 またハンドマッサージのボランティアさんとのコラボレーションなど、親子で参加できる癒しの場を提供していきます。
3	研修や訓練をしっかりとやっているにもかかわらずその事実を職員や保護者に伝えられていない。	SNSや会報などの、事業所からの発信が弱いためだと思われます。	ブログを週に2～3回発信していますが 確実に見て頂けるよう、来年度から毎月活動の予定表を作成して 研修や訓練の予定も明記し写真なども載せて発信していきます。